

恐竜を診断する

— 医学と古生物学の接点 —

医学と古生物学が出会うとき、
骨は生命を語りはじめる。

趣旨

X線CTなどの画像技術の進歩により、人体だけでなく恐竜化石の内部構造も非破壊で可視化できるようになった。本シンポジウムでは、医学と古生物学に共通する「内部構造の可視化と解釈」を軸に、各分野の専門家が生命を読み解く最前線を紹介する。

演者 6つの専門分野から「恐竜を診断する」



放射線医学

辻川 哲也

福井大学医学部教授



診療放射線技術

江端 清和

日本診療放射線技師会 業務執行理事



解剖学

飯野 哲

福井大学医学部教授



整形外科

松峯 昭彦

JCHO 星ヶ丘医療センター 院長



法医学

兵頭 秀樹

福井大学医学部教授



古生物学・恐竜学

河部 壮一郎

放送大学客員教授／福井県立大学恐竜学部教授

コーディネーター

河部 壮一郎 (放送大学客員教授／福井県立大学恐竜学部教授)

安倍 博 (放送大学客員教授／福井大学特命教授)

法木 左近 (福井県立大学看護福祉学部教授／恐竜学部特命教授)

日時 令和8年10月25日 (日)

13:00～16:00

会場



放送大学福井学習センター

アオッサ7F 706・707

定員



50人

(オンライン配信あり)



申込み

二次元コードから必要事項をご記入の上送信してください。
(※ 9月19日(土)から申込受付開始)

放送大学福井学習センター TEL 0776-22-6361

